

UDP-N-アセチルグルコサミン-ウデカプレニル-リン酸 N-アセチルグルコサミンホスホトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-3332

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素は、さまざまな細菌の細胞膜成分の生合成に必要な脂質中間体であるN-アセチル- α -D-グルコサミニル-二リン酸-二トランス、オクタカシス-ウデカプレノールの合成を触媒します。この酵素はまた、特定の大腸菌株（K-12を含む）において腸内細菌共通抗原およびO-抗原リポ多糖の生合成を開始し、特定のグラム陽性細菌においてテイコ酸の生合成も開始します。

別名 UDP-N-アセチルグルコサミン:ウデカプレニル-リン酸 GlcNAc-1-リン酸転移酵素; WecA; WecA転移酵素; UDP-GlcNAc:ウデカプレニルリン酸 N-アセチルグルコサミニル 1-P 転移酵素; GlcNAc-P-P-Und 合成酵素; GPT (あいまい); TagO; UDP-GlcNAc:ウデカプレニル-リン酸 GlcNAc-1-リン酸転移酵素; UDP-N-アセチル-D-グルコサミン:ジトランス,オクタカシス-ウデカプレニルリン酸 N-アセチルグルコサミンホスホトランスフェラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.8.33

反応 UDP-N-アセチル- α -D-グルコサミン + デイトランス,オクタカシス-ウデカプレニルリン酸 = UMP + N-アセチル- α -D-グルコサミニル-二リン酸-デイトランス,オクタカシス-ウデカプレノール

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。